

望 展 祭 念 記



発行所
県立芦屋高等学校
出版部

兵庫県芦屋市宮川町6の2

打倒マンネリ

二十四日の開幕式をかねて今年マンネリだといわれ、記念祭の意義が問われてきた。今年は、例年により一日少なさ規模の縮小とい、出現しない五日間の日程で行なわれ、状況を余程なくされ、どのようランドの全面使用が難しくなる。また、本館工事のため、に進行するかが注目されると記念祭の一環である体育祭のデコレーションの製作も今年取りやめとなつて、さらに、クラス展示の準備、ユニフォームの製作に余念がない。ユシのため、例年通りの展示が二フロアといえ、例年はできなくなつた。クラブもあり、デコレーションに合わせたもまた恒例の有志公衆なども中止となつてゐる。

一学期の役員選挙の時、立候補者公示期日が過ぎて、立候補者が出ず、締め切り直後になつて、やつと定員集まるという事態があつた。二とは、全自治会議員も記憶に新しいことだ。一時は、自治会活動も、部活動の停止も危ぶまれていた。また、毎

記念祭まであと30日★

記念祭・日程表

- 9.24 開幕式
- 文化部公演 PART1
- 9.25 文化部公演 PART2
- 9.26 体育祭
- 9.27 クラス展示
- 9.28 文化部展示 閉幕式
- 9.29 代休

※ 文化部公演はルナ・ホール

	午前	午後
24日	1年	2年
25日	2年	1年

26日雨天の為 体育祭が中止になると 27日と26日を入れ換え



のを作るクラスが大抵であつたが、今年は、デコレーションのない分、ユニフォームで自立させようといふことだが、人目を引くデザインが多くなつてきた。

文化部にとつては活版の発注。表の端であるだけに、公演の練習にも熱がこもり、展示をの阿佐部伸一氏による写真とつづけるクラスでも最後の追い込みにかけていることであつた。多くのマクシマントをかかえ、第三十二回記念祭ではあつた。全自治会議員諸君のバイシして、八月二十五・二十七、二十八日の三日間、芦屋市民会館に於いて展示されたものである。被写体は、十月末に取り壊された予定の本館本館を主体にしたもの。だが、残念なことに芦屋高校生の参観が少なかった。たので、是非今回の展示は見逃すことのないようにしてほしい。

展示内容は、オ三十一回生。記念祭、フィナーレにふさわしく、劇的は幕切れになつてしまつた。その他、開幕祭には、フューリングダンス・アトラクションなどが予定されてい

自治会展
記念祭中に催される自治会中止となつた。ファイヤーストームが行なわれる。化学研究部・山形部の協力で点火され

開 閉 祭 祭 祭

今年閉幕祭は、去年雨で中止となつた。ファイヤーストームが行なわれる。化学研究部・山形部の協力で点火され

本館改築記念
絵はがきを発売
。自治会バザー。本校改築にあたり、前述した阿佐部伸一さん(三十一回生)の写真。絵はがきにし

五枚一組で発売する。我がが勉強してきた本館の貴重な写真なので記念品として是非お勧めしたい。

発売日：九月二六・二七・二八日。
発売会場：執行部バザー会場

※ 数に限りがあるのでお早めに!

